

# 昭和58年度 和歌山県文化功労賞

ほん たに とし こ  
本 谷 敏 子 (号 菊雅敏子)

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県和歌山市

生 年：明治45年

## ◎業績及び経歴

6才より沢村タニについて箏曲、地唄三絃の手解きを受け、大正15年、小授導の職格を受ける。

昭和15年、名誉大検校・菊原琴治に入門、菊雅の称号を受ける。

菊原琴治師没後、その後継者菊原初子(重要無形文化財、人間国宝)に師事。

昭和16年、大阪箏曲音楽学校卒業。

昭和18年、最高職格大勾当になる。

同年、現、中国青島市の招へいにより同地に移住、箏曲の指導にあたる。

戦後、和歌山市において後継者の指導を続け、この間箕島高校、和歌山大学、花王石鹼和歌山工場邦楽部講師。昭和43年、和歌山市派遣文化使節団の一員として、アメリカ・ベーカーズ・フィールド市並びに西海岸主要都市において演奏、テレビ放映される。

昭和45年、県民文化会館の完成と共に師籍40年の記念邦楽演奏会を県民文化祭参加行事として開催、以後連続出演、現在も後進の指導育成に励んでいる。

なお、菊原師の相手として、CBSソニー、東芝レコードに多数演奏、出版。